

緑の未来協力隊 隊員報告

団体名：認定NPO法人 ジーエルエム・インスティテュート
活動実施国：ネパール連邦民主共和国
活動分野：農業
活動期間：2012年7月から



【活動概要】

日本NGO連携無償資金協力を活用し、ネパールで「シンズリ郡丘陵地域における環境調和型農業を通じた農民の生計向上支援事業」を実施しています。同国は国内産業が十分に育っておらず、種子や肥料などの農業資材の多くも、海外からの輸入に頼っていますが、丘陵地帯は多様な植生を有する自然の宝庫でもあります。GLMiはシンズリ郡クセスワ・ドウムジャ村で、この豊かな自然資源を活用しながら、持続的に農民が生計向上を行っていくための技術支援や環境整備を行っています。

【活動の成果】

丘陵地のテラスに果樹を植付け、樹木の間で野菜を栽培するアグロフォレストリーモデルの技術支援では、これまで延べ60農家が温州みかんや柿の苗木植付けと、カリフラワーなどの高原野菜栽培を開始しています。また、ニームなど村に自生する植物と村人が飼育する水牛などの尿を原料にした有機農薬作り、ミズ堆肥作りや、ネピアなどの飼料作物を等高線に沿って栽培する技術支援を通じて、村の資源を循環的に利用する農業モデル作りが進んでいます。

また、山から湧き出る豊かな水源を活用した小規模灌漑の建設では、179農家が乾期にも農産物の栽培を行うことができる環境が整いました。

【今後の抱負】

今後も継続して、村の自然資源を活用した農業の技術支援と環境整備を行っていくほか、環境調和型農業を実践している農家が収穫物の販売を通じて生計向上に繋げていくための支援として、集荷センターの建設を初めとしたマーケティング支援にも力を入れていく予定です。



住民とのワークショップ



有機農薬作り